

令和 7 年度市川市立図書館来館者アンケート報告書

令和 8 年 3 月 26 日
市川市立図書館

1. 実施について

(1) 調査の目的

市川市中央図書館と地域図書館(4 館)における利用の実態や満足度を把握し、今後の図書館運営に活かすため、来館者アンケート調査(「図書館の利用に関するアンケート」)を実施した。

(2) 調査概要 実 施 日：令和 8 年 2 月 13 日(金)～2 月 19 日(木) (6 開館日)

実施時間：各館開館時間中

実施場所：中央図書館 (こどもとしょかんを含む)

地域図書館 (行徳図書館・南行徳図書館・信篤図書館・平田図書室)

対 象 者：上記施設の利用者で、原則として中学生以上の者

(3) 調査実施状況

実施場所	実施期間	目標数	配布数	回収数	回収率 (%)	総合的 満足度 (%)
中央図書館(紙)	2/13(金)～19 (木)	400	198	175	88.4	95.5
中央図書館(Web)				310		
行徳図書館(紙)		170	57	57	100.0	94.6
行徳図書館(Web)				164		
信篤図書館		50	72	68	94.4	77.9
南行徳図書館		50	77	77	100.0	88.3
平田図書室		50	76	74	97.4	95.9
合 計		720	480	925	93.8	93.4
※参考：駅南口図書館	2/10 (火) ～15 (日)	200	430	356	82.8	92.7

アンケート結果概説

図書館を利用しての満足度を設問 4 と 5 で尋ねた。「総合的な満足度」は中央図書館 95.5%、行徳図書館 94.6%、信篤図書館 77.9%、南行徳図書館 88.3%、平田図書室 95.9%、全体としては 93.4%と高い結果となった。
(※参考：駅南口図書館 92.7%)

項目別にみて満足度が高かったのは、「職員の応対」で、この項目については、すべての館で高評価を得ることができた。また、中央・行徳で導入している「窓口のセルフ化」も満足度が 90%以上となっている。今後も職員のスキルの底上げに取り組むとともに、図書館システムの更新等による利便性の向上に努めていきたい。

一方、これらに比べると、全館で共通して「本の充実」の満足度が低くなっている。また、一部の図書館では「開館時間」「特集展示・イベント」「施設・設備」も満足度が低い傾向にある。

今回のアンケートの結果を参考に、多様な市民のニーズに対応できるよう、社会情勢の変化や地域の実情に合わせた計画的な資料の更新に努めるとともに、外部機関等との連携事業も視野に入れ図書館サービスのさらなる展開を目指したい。